

事業評価結果

【イメージ】

路線名	評価区間	延長 (km)	建設費		進捗率 (%)	将来交通量		費用対 便益 無料 ケース	採算性 (投資限度額比率)		費用対 便益 有料 ケース	外部効果					
			全体 建設費 (億円)	残建設費 (H15以降) (億円)		有料 ケース (台/日)	無料 ケース (台/日)		借入金利 4% ケース (%)	借入金利 0% ケース (%)		有料ケース			参考)無料ケース		
													評価手法委員 会 重み付け (評点)	地方公共団体 重み付け (評点)	民営化委員会 重み付け (評点)	評価手法委員 会 重み付け (評点)	地方公共団体 重み付け (評点)
1	北海道縦貫自動車道	七飯 ~ 国縫	78	2,503	1,825	27	3,800 ~ 4,900	9,900 ~ 15,700	4.2	10	21	1.6	62.5	60.1	62.2	62.3	59.9
10	日本海沿岸東北自動車道	温海 ~ 鶴岡JCT	26	1,243	1,172	6	1,800	7,500	1.7	-	-	0.5	44.3	44.9	43.8	43.5	44.4
20	東関東自動車道 水戸線	三郷 ~ 高谷JCT	20	11,384	9,529	16	34,100 ~ 47,500	58,600 ~ 83,500	1.6	11	25	1.3	63.7	63.7	63.9	61.5	62.4
30	第二東海自動車道	吉原JCT ~ 引佐JCT	89	16,173	8,474	48	47,700 ~ 50,300	89,500 ~ 107,500	8.9	42	92	3.5	56.3	54.6	57.8	69.2	63.9
40	近畿自動車道 紀勢線	紀勢 ~ 勢和多気JCT	24	1,054	675	36	5,900 ~ 12,200	12,300 ~ 14,400	5.4	29	63	4.4	56.5	54.5	54.7	55.3	53.6
50	中国横断自動車道 姫路鳥取線	播磨新宮 ~ 山崎JCT	12	614	614	0	7,400	7,600	3.4	18	40	3.3	38.5	38.9	39.6	37.5	38.2
60	四国横断自動車道	須崎新荘 ~ 窪川	22	1,044	1,022	2	4,100 ~ 5,100	8,200 ~ 9,000	2.2	9	19	1.1	51.5	50.8	48.5	51.1	50.5
70	東九州自動車道	志布志 ~ 末吉財部	48	1,616	1,577	2	2,300 ~ 4,600	5,500 ~ 10,900	2.2	10	21	1.4	64.1	64.7	67.0	64.1	64.9

建設費

H15.3のコスト削減計画を踏まえ、H15以降の残建設費に対しては、平均約2割を削減した額となっている。

進捗率

全体事業費に対する平成14年度末までの事業執行額の比率。

交通量、費用対便益、外部効果

有料ケース：整備計画9,342kmを全て有料で整備した場合。

無料ケース：H15迄供用区間(7,343km)を有料、残る整備計画区間(1,999km)を無料で整備した場合。

採算性

投資限度額比率とは、料金収入で返済できる建設費の割合。

「-」については、料金収入で管理費を賄えない区間。

外部効果

民営化推進委員会は外部効果(16指標)の重み付け設定が無いことから一律1/16と仮定して算出。

事業評価結果

【 イメージ 】

路線名	評価区間	総合評価										
		有料ケース						③参考)無料ケース				
		評価手法委員会 重み付け		地方公共団体 重み付け		民営化委員会 重み付け		評価手法委員会 重み付け		地方公共団体 重み付け		
		(点数)	グループ	(点数)	グループ	(点数)	グループ	(点数)	グループ	(点数)	グループ	
1	北海道縦貫自動車道	七飯 ~ 国縫	52.1	B	53.0	B	50.5	B	55.2	A	55.8	A
10	日本海沿岸東北自動車道	温海 ~ 鶴岡JCT	42.3	D	42.8	D	41.4	D	42.2	D	43.1	D
20	東関東自動車道 水戸線	三郷 ~ 高谷JCT	52.2	B	54.6	B	50.8	B	50.1	B	53.9	B
30	第二東海自動車道	吉原JCT ~ 引佐JCT	58.6	A	57.5	A	59.9	A	66.9	A	64.3	A
40	近畿自動車道 紀勢線	紀勢 ~ 勢和多気JCT	57.0	A	55.9	A	56.4	A	54.3	B	53.5	B
50	中国横断自動車道 姫路鳥取線	播磨新宮 ~ 山崎JCT	45.8	C	44.4	D	47.0	C	42.6	D	41.6	D
60	四国横断自動車道	須崎新荘 ~ 窪川	47.1	C	47.6	C	45.6	C	46.5	C	47.4	C
70	東九州自動車道	志布志 ~ 末吉財部	52.0	B	54.9	B	51.2	B	52.3	B	56.1	A

総合評価

「グループ」の考え方については、以下のとおり。

点数が 55以上	A
点数が 50以上 ~ 55未満	B
点数が 45以上 ~ 50未満	C
点数が 45未満	D